

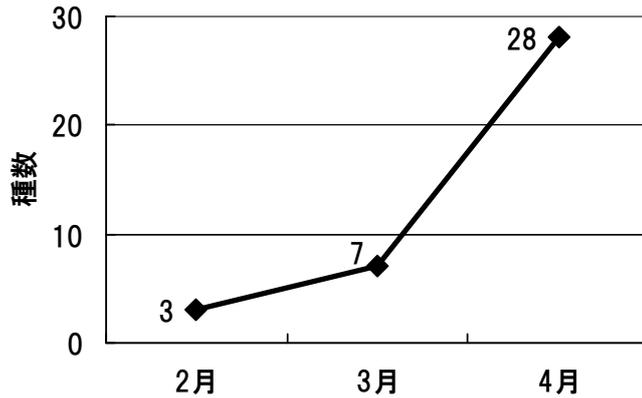
観察会『花ごよみ 2009』4月の報告

2009.4.8 相澤

4月8日に行われた観察会のご報告をいたします。

2月、3月は凍えながらの観察でしたが、今月はこれまでの寒さがウソであったような暖かさでした。花の種類もグッと増え(28種類)、観察も記録もとても大変でした(グラフ参照)。

ジャヤナギに留まって「ゲェー!」と叫ぶオナガを観察したあと、いつもと同様に湿地全体を見てまわりました。



湿地部で花を咲かせている草本の種数

結果

天気:12快晴 時間 10:20~12:20

参加者:市川、染谷、高橋、西澤、綿貫、相澤

綿貫さん、初参加ありがとうございます!

	記録した植物の状態の分類
	花・花盛り 花が咲いている状態。特にたくさん咲いている場合は“花盛り”とした。
	実 実がついている状態 (枯れているものは除く)
	葉 花も実もついていない状態 (気になったもののみ記録)
	孢子体 シダ植物の孢子体 (ツクシのことです。)

◇今月の花情報



ノミノフスマ

北側湿地の新たに土が削られた場所のすぐ近くで、とても小さな花を咲かせています。

次ページで説明しているコハコベなどのハコベの仲間と大変良く似た花を咲かせますが、葉が細いのが特徴です。

個人的には、花もノミノフスマの方が可憐な気がします。

タチイヌフグリ

この観察会では湿地を9つに分割していますが、その9箇所総てで花が確認できたという驚異的な外来種です。

オオイヌフグリと名前も見かけも似ていますが、葉が細く花が小さいのが特徴です。

外来種だからといってこの種を完全に駆除することは不可能ですし、無意味でしょう…



コハコベ

斜面側・旧水路付近・北側・国道側で生育が確認された外来種です。

左の写真は旧水路付近の斜面沿いのもので、直径1cmにも満たない花が集まって咲いている姿に一同圧巻されました。



タガラシ



ケキツネノボタン



先月もご紹介したキンポウゲ科の二つの植物です。黄色い花に光沢があるのがこの科の特徴です。タガラシは斜面側と北側、ケキツネは斜面側と川側・国道側で咲いています。良く似ているので実物を探して見比べてみて下さい。どちらかわからなかったら葉っぱを見てください(葉っぱの写真は先月の報告に載っています)。

ムラサキサギゴケ

毎年川側湿地に咲くことで、根っ子の会の中では有名な？花です。今回は木道をはさんだ北側湿地でも確認されました。

庭先や路傍によく咲いているトキワハゼに似ていますが、ムラサキサギゴケは湿地に特有の花で、慣れてくると、トキワハゼよりも花が大きいことで見分けられます。



アリアケスミレ

これまで誰にも気づかれずひっそりと咲いていたか、それとも新たに芽を出したのか、根木内歴史公園では今回初めて確認された種です。

白花に紫の筋がとてもきれいなスミレで、川側湿地に10数個体が生育しています。探してみてください。

記録表1 花の咲いているもの

花の名前	場所と状態								
	キシウブ池	ミクリ池付近	斜面側湿地	旧水路付近	南側湿地	パーゴラ前	北側湿地	川側湿地	国道側湿地
アリアケスミレ								花	
ウシハコベ			花					葉	
オオイヌノフグリ	花	花盛り	花盛り	花	花盛り		花盛り	花盛り	花盛り
オニタビラコ					花				
オランダミミナグサ	花	花	花		花		花	花	
カキドオシ	花盛り		花		花盛り		花盛り		
カラスノエンドウ	花	花	花		花盛り		花	花	花
キュウリグサ					花			花	花
ケキツネノボタン			花盛り					花	花盛り
コハコベ			花	花盛り			花		花
スカシタゴボウ			花				花		
スズメノカタビラ	花	花盛り			花盛り	花			
セイヨウアブラナ									花
セイヨウタンポポ	花盛り	花盛り		花・実	花			花盛り	花盛り
タガラシ			花				花盛り		
タチイヌノフグリ	花	花	花	花	花	花	花盛り	花	花
タネツケバナ			花盛り	花	花盛り		花盛り	花盛り	
ナズナ	花盛り	花盛り・実			花盛り	花			
ノミノフスマ							花		
ハルジオン		花		葉	花		葉	花	花
ヒメオドリコソウ	花		花	花盛り				花	花盛り
ヒメジョオン								花	
ヘビイチゴ	花	花	葉		花		花	花	花
ホウチャクソウ			花	花盛り					
ホトケノザ	葉	花			花			花	花
ミドリハコベ			花						
ムラサキケマン			花						
ムラサキサギゴケ							花	花盛り	
スギナ	つくし	つくし			葉		葉	葉・つくし	つくし

